



# 少年センターだより



- ☆ 毎月1日は『少年の日』 育て心豊かにたくましく!
- ☆ 毎月第3日曜日は『家庭の日』 咲かせよう明るい会話、家族の輪

## ココロねっこ運動



子どもたちの「ココロのねっこ」を育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。少年センターとして、市民の皆様と協力して取り組んでいる2つの「ココロねっこ運動」を紹介します

### ココロねっこ運動としての取組①

#### 6中学校で秋の自転車マナーアップ運動!



10月3日(水) 大村市自転車マナーアップ協議会を中心に、大村警察署をはじめとする各種機関・団体や学校の先生方、保護者・中学校生徒会とともに実施しました。中学生及び高校生の自転車運転のマナー向上や安全指導、通学する児童生徒とのあいさつ交流を目的に、7:00~8:10の時間帯でしたが、約270人の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。今後も児童生徒の登下校の見守りとあいさつ交流にご協力ください。



### ♪♪『愛の鐘』の時間が変わります♪♪

市内58カ所の屋外スピーカー(防災行政無線)からの『愛の鐘』放送時刻が11月から来年3月末まで「17:00」に変更されます。



ココロねっこ運動としての取組② 11/10土 10:00~12:00

【第5回 ココロねっこパレード in おおむら】

29年度の様子

11月は「(国)子ども・若者育成支援」と「(県)ココロねっこ運動」の強調月間です。市コミセン



で、市内健全協や各関係機関のご協力をいただき小・中学校のアトラクションをスタートに市役所周辺をパレードし、啓発運動を実施します。ご家族連れ・ご友人と共に会場やイオン大村店周辺にお越しください。お待ち致します。(雨天はパレードのみ中止)

できることから、大人から



「大村市からは、子どもの被害も加害も出さない！」

「子どものココロのねっこを育てる」ために、大人が力を合わせて取り組みましょう！

＜連載コラム＞

先日、「会」を終えての夜遅く、大村駅前のバス停近くに立って迎えの車を待っていると、「こんばんは」と自転車に乗った若い女性が「明るく」声をかけてくれました。私のことを「知っている」という感じがしたので、「・・・という顔をしながらも」あいさつと言葉を返すと、自転車を止め「〇〇先生でしょう！」と、また返してくれたのです。

8年前の「卒業生」でした。別れ際に思わず「(覚えてくれていて)(声をかけてくれて)ありがとう」と感謝の思いを伝えました。離れていく自転車を見送りながら「温かくさわやかな気持ち」が私の心に広がっていくのを感じました。

今年になって、大村市内でも多くの「声かけ事案」が起きています。「支え合い・助け合っていこうとする」社会の「思いや育み」に対して水を差すような行為に、歯がゆく、悔しくてなりません。どうしたら、子どもたちが安心し、温かい気持ちで過ごせる社会が広がっていくのか日々考えざるを得ません。

どんな人であろうと、人は一人では生きていくことはできません。誰かを必要として、誰かに必要とされることで生かされ、「互いに支え合いながら」生きているのだと思います。

人は、自分のよさに気づくことで、自分を好きになれます。自分を好きになれば、自信が湧いてきて、自分を大切にし、さらに高まろうとします。自分を大切にできる人は、人の良い面に気づき、人を大切にできます。人を大切にできる人は、人を非難したり、傷つけたりしないはずで、そして、自分も人も大切にできるようになると、きっと互いに補い高まり合おうしていくはずで。

これらの連鎖と、繰り返しにより、もっともっと「温かく、互いを支え合い高まり合える」社会が広がっていけばと願います。

誰かが世の中を良くするのではなく、社会の一員である私たち一人一人が、どんな小さなことであっても「自分にできること」を、これまでもこれからも、日々一つ一つ重ねていくことが、「めざす社会へ一歩一歩近づけていくのだ」と私は信じます。

＜ひびK・I＞



少年センターは児童生徒及び保護者、青少年に関する相談に対応致します。

メール [kiitekudasai@city.omura.nagasaki.jp](mailto:kiitekudasai@city.omura.nagasaki.jp) でも相談できます。

